

介護経営者向け情報紙

在宅から施設、周辺産業まで

週刊 高齢者住宅新聞

Elderly Press Newspaper

2025 年
10 月 8 日
第 818 号 毎週水曜日発行
(株)高齢者住宅新聞社
東京都中央区銀座 8-12-15
03-3543-6852 (編集部)
発行人 網谷敏数
年間購読料 23,100 円

シニアのニーズ追求

高齢者住宅協会 創意工夫で付加価値を

新会長
就任インタビュー

2025 年 6 月、一般社団法人高齢者住宅協会（東京都千代田区）新会長に大和ハウス工業会長の芳井敬一氏が就任した。同氏に、会長就任にあたっての思いや高齢者住宅を取り巻く問題意識を語ってもらった。



芳井敬一 会長

——新会長就任に際する思いを聞かせてください

芳井 「住まい」は「着るもの」「食べるもの」と同じくらい、人生の基本。若年層から高齢層にかけて、最適な住まいの形は変化する。制度上、介護施設や高齢者向け住宅の類型は数多くあるが、高齢者向けは他世代向けの住まいと比べて特別なものではない。重

要なことは、地域や住む人に応じて、生活をどう支えていくかと創意工夫することだ。——介護施設の創意工夫を行うには独特の難しさもありますね

芳井 高齢者の状態は、人によってまちまちで、加速度的に重度化する人もいる。サードビル構築は一筋縄ではいかず、制度上の規制など特有の難しさがあることも理解している。

急性期病院隣に新棟

在宅サービス集約

沖縄で医療・介護事業などを行うおもと会グループ（那覇市）は10月1日、同グループの大浜第一病院の隣地に新棟「おもと天久の杜 ANNEX」をオープン。新棟には、救急・感染外来、血管造影室のほか、クリニック、訪問看護・介護、通所介護、地域包括支援センターなど、グループの那覇市内の在宅サービス



▲大浜第一病院（左）と新棟「おもと天久の杜 ANNEX」（右）



▲在宅サービスが集まるフロア ▲式典でプレゼンする石井隆平理事

を集約。介護保険制度開始前から理念として掲げてきた「医療と介護の連携」を強化していく狙いだ。

新棟建設は、大浜第一病院（急性期173床・回復期44床）の改修と同時に進められた。同院は移転開業して15年、職員数は約2倍、標榜科は約3倍に拡大。本館の改修では、機器のリニューアルや連携室、バックヤードの拡張を進め、新館の増築を通じて救急機能を強化した。在宅サービスも集約することで急性期から退院後の生活まで一貫通貫で支援できる。「病院のみでなく、複合型拠点とすることで収益性を高めることもできる」（石井隆平理事）

9月27日に行われた落成記念式典では、那覇市長の知念寛氏、日本医療法人協会会長の伊藤伸一氏、沖縄県医師会会長の田名毅氏らが祝辞を述べ、「病院経営が厳しい中、事業を拡張するおもと会が手本となりうる」などと新たな拠点の今後に期待を込めた。

夫はされているが、まああるように思う。——サービスを加算で評価してもらうという視点だけではなく、私達点だけではない、私達が提供する安心安全な

住まいを高齢者を選んでほしいという思いを持つことで、消費者のニーズ・願望にこたえられる。付加価値を生み出すことができるのではないかと。予防医学的なサービスなどが想定される。多少時間がかかって「人が行つべきところ」が確かに存在する。この人にはこう対応したら良い」と具体的に想定できれば、自然と創意工夫が生まれ、そのサービスは価値を持つはずだ。それを収益化できることが理想的な

住まいを高齢者を選んでほしいという思いを持つことで、消費者のニーズ・願望にこたえられる。付加価値を生み出すことができるのではないかと。予防医学的なサービスなどが想定される。多少時間がかかって「人が行つべきところ」が確かに存在する。この人にはこう対応したら良い」と具体的に想定できれば、自然と創意工夫が生まれ、そのサービスは価値を持つはずだ。それを収益化できることが理想的な

次期介護制度改革にどう備えるか？ 激変期を乗り切る経営戦略

経営者が今知るべき 3つの課題

制度・人材・業務革新

聴講 無料

11月 20日(木)

13:30～15:55

オンラインセミナー

第1部

13時30分
▽
14時30分
(60分)

27年介護制度改革の動向と処遇改善のゆくえと人材確保対策

～最低賃金の大幅増に対する制度動向と事業者の取るべき対策～

一般社団法人全国介護事業者連盟
斉藤正行 理事長

第2部

14時30分
▽
15時00分
(30分)

職員が定着する職場づくりへ！はぐくみ企業年金

～事業者の負担少なく、職員の待遇改善を実現する方法～

ベター・プレイス
森本新士 代表取締役社長

休憩

第3部

15時10分
▽
15時40分
(30分)

介護テクノロジーの活用と施設経営課題の解決

～見守り支援システムを中心とした施設運営のDX化と人材確保への取り組み～

社会福祉法人恩賜財団済生会 西条特別養護老人ホーム
豊田晃司 施設長

第4部

15時40分
▽
15時55分
(15分)

Well-being for all beingsなヘルスケア環境を目指して

～パラマウントベッドの最新取り組みをご紹介～

パラマウントベッド 経営企画本部 プロダクトマーケティンググループ
川口潤 リーダー

ZoomのURLは、開催日の1～2日前にメールにてお送りいたします。事前のお申込みが必要です。後日の配信はございません。セミナーはオンラインで行うため、お申込み後に配信先 URL をメールでお知らせします。メールの転用行為を禁止しています。複数名の参加を希望されるお申込者は、参加者毎のお申込みをお願いいたします。満席になり次第締め切りをさせていただきます。（主催・共催会社の意向により同業者の聴講をお断りいたします）

こちらから申込できます

お問い合わせ

主催／高齢者住宅新聞社
Tel : 03-3543-6852
〒104-0061
東京都中央区銀座 8-12-15

共催／パラマウントベッド